

○水生生物モニタリング調査結果一覧（相馬市沖L）

<相馬市沖L 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
L-2	○	○	○	○	○	○

<相馬市沖L 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質		底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)	
L-2	37.8155°	140.9763°	R3.8.23	11:02	11:25	24.8	24.9	砂	7.5Y4/2	貝殻片	0.9	>0.9	

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
L-2	37.8155°	140.9763°	R3.8.23	11:02	8.0	0.8	4.5	7.9	3290	20.00	1.8	23	13.3	N.D. (0.0014)	0.032	0.0011

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
L-2	37.8155°	140.9763°	R3.8.23	11:25	7.6	223	26.8	3.4	6.8	2.679	0.0	0.5	14.8	59.5	16.6	8.6	0.13	2.0	5.9	150	N.D. (0.12)

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<相馬市沖L 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
L-1 L-2 L-3	松川浦	37.8210° 37.8155° 37.8217°	140.9610° 140.9763° 140.9765°	R3.8.23	藻類・植物	単子葉植物	イナモ	アマモ	<i>Zostera marina</i>	アマモ	—	1.2	—	—	—	0.19	N.D. (0.096)	0.19	—
				R3.8.25	環形動物	多毛	イソム	ギボシイソム	<i>Lumbrineridae</i>	ギボシイソム科	168	0.044	未成体/成体	—	—	2.3	N.D. (0.96)	2.3	—
					環形動物	多毛	サシバゴカイ	ゴカイ	<i>Nereididae</i>	ゴカイ科									
					環形動物	多毛	スオ	ミスヒキゴカイ	<i>Cirratulida</i>	ミスヒキゴカイ科									
					節足動物	軟甲	エビ	テナクエビ	<i>Palaemon sp.</i>	スジエビ属	27	0.015	未成体/成体	—	—	N.D.	N.D. (2.5)	N.D. (2.2)	—
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Hemigrapsus sp.</i>	イソガニ属	10	0.044	未成体	—	—	4.0	N.D. (0.98)	4.0	—
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	1	0.056	未成体	—	—	5.2	N.D. (0.97)	5.2	—
					節足動物	軟甲	エビ	ワタリガニ	<i>Charybdis japonica</i>	イシガニ	25	1.2	未成体/成体	—	—	0.62	N.D. (0.29)	0.62	0.073
					軟体動物	二枚貝	マルスターレガイ	マルスターレガイ	<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサリ	30	0.066	未成体/成体	—	軟体部	0.68	N.D. (0.74)	0.68	—
					脊椎動物	硬骨魚	ススキ	タイ	<i>Acanthopagrus schlegelii</i>	クロダイ	10	0.047	未成魚	—	—	N.D.	N.D. (1.2)	N.D. (0.94)	—
				脊椎動物	硬骨魚	ススキ	ハセ	<i>Acanthogobius flavimanus</i>	マハゼ	6	0.18	未成魚/成魚	—	—	1.6	N.D. (0.74)	1.6	—	
脊椎動物	硬骨魚	グツ	サヨリ	<i>Japanese halfbeak</i>	サヨリ	2	0.020	未成魚	—	—	N.D.	N.D. (1.5)	N.D. (1.4)	—					

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。